

～突撃★ドメーヌ最新情報！！～

◆VCN°カトリーヌ・リス

生産地方：アルザス

新着ワイン4種類♪

AC アルザス ドゥス・ド・ターブル 2012 (白)

Dessous de Table は「とっておきのもの」という意味と dessous feminins : 女性のインナーウェアの意味が隠されている。彼女の実家がレストランをやっており、彼女は自身のルーツを「テーブルとグラス」としてラベルに表現しようと考えていたが、友人アーティストがテーブルの脚を女性の足に見立ててデザインしたのを彼女が気に入り「テーブルの下の女性のインナー」＝「とっておきのもの」に掛けてラベルができあがった！

アルザスの北で、しかも 2012 年が厳しい年であったにもかかわらず、リッチでボリュームのあるワインを丁寧に仕上げている！ブドウの中身が詰まっていることは、スワリングをした時のワインの脚の粘性を見れば一目瞭然！

AC アルザス リースリング ド・グレ・ウ・ド・フォルス 2012 (白)

De gres ou de force は de gre ou de force (自発的であれ強制的であれ) という言葉と掛けていて、gre を gres (グレローズ : ピンクの砂岩) に変え表現している！また同時に、このワインは force (力強い) キャラクターではなく、gres (グレローズ土壌) からくる繊細で「フィネスのある女性的なワイン」という意味も隠されている！今回リリースするワインの中で、発酵に一番時間がかかっているが、その分色々味わいの要素が繊細に絡み合い、とてもエネルギー感あるワインに仕上がっている！

AC アルザス リースリング シッフエルベルグ 2012 (白)

カトリーヌが一番思い入れのあるのが「シッフエルベルグ」の畑！アルザス語で「シストの山」という意味があり、アルザス唯一のシストブルー土壌がここに存在する！エチケットのデザインは地上（ブドウで表している）と天空（ジオダイナミ）の間を結ぶ女性ヴィニョロンを表している！ワインにフィネスがあり、シスト土壌から来る細かいミネラルと伸びのある洗練された酸は、一段高いステージのワインの品格を窺わせる！

AC アルザス ピノノワール アンプラント 2012 (赤)

Empreinte は「指紋」の意味で、友人のアーティストが彼女の指紋を頭にして女性像を描いた！彼女にとってピノノワールは、彼女自身のアイデンティティを示す指紋のようなもので、こだわりはハンパではない！開けたばかりは香りも味わいも硬く閉じ気味だが、時間が経つにつれてグリオット、アニスなどの香りがどんどん上がってくる！味わいは力強くダイナミックだが、アフターがやさしく、果実が染み入るように口に広がる！SO₂無添加の底力が見えるワインだ！

ミレジム情報 当主カトリーヌ・リスのコメント

2012年の初ヴィンテージは、天候に見放されたとても厳しいミレジムだった。5月、6月の長雨で花が流れてしまい、その後ミルデューの猛威に悩まされ、さらに、追い打ちをかけるように7月の最初に雹の被害に遭った…。この時点で当初の予定収量の20～30%減…。だが、8月から天候が回復し、房の数が少なかったこともあり、その後のブドウの成熟は早かった。最終的には十分糖の乗った健全なブドウを収穫することができた！

「ヨシ」のつ・ぶ・や・き

リスのワインがついに日本初登場～！彼女がドメーヌを立ち上げる前から温めていた隠し玉で、今回リリースするキュヴェも、まだ醸造設備等が十分に備わっていない環境の中で作り上げたワインだが、もうすでに彼女の並々ならぬセンスがワインから十分伝わる！先月、ポーヌで行われた自然派ワインサロンにクリスチャン・ビネールがブースを出していて、カトリーヌ・リスのことを知っているかどうか聞いてみたら、彼も「彼女は将来的に活躍する素晴らしい作り手だ！」と大絶賛していた！これからが成長が非常に楽しみな超新星サラブレッド！乞うご期待♪

(2013.11.28.ドメーヌ突撃訪問&2014.4.10 突撃生電話より)